

しの館の

館の裏の広日に吉備路

しました。

1 引き続き「新年の

とんど祭り」

まり行 継いで 新年の います らもこの伝統行事 参加してもら いう思い この める 今年でまだ2 今後 忘れ してもらい、これかり大切な行事の一つの大切な行事の一つ わ 域 b ŧ てほ いでほ は、 なくなって 目 皆り 今で 良 んい目 L りと は

動され

世ア 会長

で 6 回目は地元の お茶やお菓子を堪能 る伴奏で ときでした。 このイベントは今年 加 されている岡山アコからは県下で広く活件奏でしたが、3回 回目です。 本当に楽し 性の会協議会主催の 大正琴などによ 、喫茶を ま 歌を歌っ ハのオカ いひと たり 2

アコーディオンの伴奏で歌う

手公民館. 山手女

火の周りで無病息災を祈る人

足を運んでくれました。 まで多くの人が会場に

子どもからお年寄り

おかざりやお札を焼き、

人が持ち寄った

年の家内安全や

れしく思っていますに至りました。参 歌を歌ってストけるこの時期、 にも来てください参加したとき、ぜ 引き受けて う気持ちになれ 正月気分もそろそろ抜 しく思っています。 元気になり、 ただき実現 いと直接 ぜひ山手 製声喫茶に 以前、私 参加 スを解 h 「さあ 者に なで もう

市とアムダは、台風による豪雨で甚大な洪水被 害を受けているブラジルのリオデジャネイロ州で の緊急支援活動のため1月18日、市職員とアムダ 本部職員1人ずつを派遣しました。

最も被害の大きかった地区。異臭を放ち、

汚水が流れていた

同州では1月11日からの豪雨により、洪水や地 滑りによる死者が870人を超え、約3万5000人 が避難。同国では過去最大規模の惨事と伝えられ ています。派遣は、平成21年6月に両者が締結し た「多文化共生に関する協定」に基づき、合同ミッ ションとして決定。通訳として多文化共生推進員 (市嘱託職員)の譚俊偉さんと、アムダ本部職員で 看護師の石岡未和さんが現地に入りました。

2人は約2週間、被災者をはじめ、ブラジル赤 十字や病院などからの聞き取りで支援のニーズを 調査。2月5日に帰国した譚さんは、「大きな石が ごろごろとし、建物は壊れ、悲惨な状況。被災者 の心のケアや感染症への予防などが課題です。避 難所も設営され、ブラジル赤十字社が巡回診療を 行っています」と。当面、緊急の医療支援の必要性 は高くないとの報告でしたが、相互扶助の精神で の国際貢献の意味は大きいものがありました。

〔平成23年2月10日現在〕

## アムダ・総社市合同ミッション

ブラジル洪水被害への

# 被害 多文化共生推進員の譚俊偉さんをブラジル や 把 握 へ派遣 が

任務



被災した

住民に声を

かける譚さ

■譚俊偉さんと石岡未和さん

行政からの給水を受ける人々

譚俊偉さん(左端)と石岡未和さん(右端)は1月 18日、ブラジルに向け岡山駅を出発した。譚さん は「母国の災害に心を痛めている。国の仲間のた めにできる限りの支援活動をしたい |、石岡さんは 「アムダがはじめて入る地域。譚さんの力を借りて 調査し、支援の体制を整えたい」と話した。

### 今月の表紙

3月試行運行、4月本格運行 する「総社市新生活交通」を利用 しているイメージ写真。

- ■市役所1Fロビーに「家族の きずな」携帯写真コンテストの パネルが張られていた。微笑ま しいパネルの前を通るたびに、 こちらまでいやされた。
- ■久しぶりにインフルエンザに かかってしまった。気を付けて いたつもりだが……。手洗い、 うがいはこまめにしなければ。
- ■意外や、2月になったら寒さ がゆるんだ。春の日差しかと思 える日もあり、うれしく思った。 ■岡山県広報コンクールで昨年 の11月号の30、31ページに 掲載した組み写真が特選をいた

## 桃のシロップ漬が当たる

西坂台)

今月の『広報そうじゃ』 をよく読んで、次のクイズ にお答えください。

Q1 住宅用火災警報器は条例でい つまでに設置が義務付けられているか。

【応募方法】 はがきに答えと住所、氏 名、電話番号、市政や広報紙に対する ご意見やご要望を明記のうえ、編集室 へ。全問正解者のなかから2人に桃の シロップ漬を贈ります。

【応募期限】 3月31日(木) 【1月号の答え】 300円 【1月号の当選者】 鷲見弘さん(槙谷)、 田中勝さん(新本)。[応募者数13人]

**■応募先** 〒 719—1192 中央—丁目 1番1号 総社市役所企画課

## 市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊か な吉備文化にはぐくまれている総社市 民です。

このことに誇りと責任をもち明るく 豊かなまちをつくることにつとめます。 1 郷土を大切に

美しい環境をまもりましょう。 1 生涯学び

明るい家庭をきずきましょう。

1 たがいに助け合い あたたかいまちをつくりましょう。

### 市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ

19 | Soja City Public Relations, 2011.3 Soja City Public Relations, 2011.3 | 18